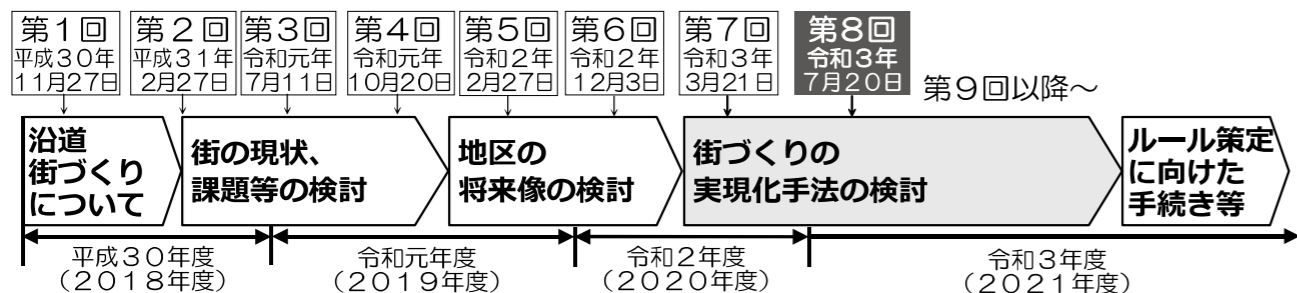


『補助26号線沿道地区街づくり懇談会』の進め方イメージ



街づくり懇談会における新型コロナウイルス感染症の感染防止策について

●会場内での感染防止策

- ① 室内の換気、マイクや筆記用具等物品の消毒の徹底
- ② 職員の手指の消毒及びマスク着用
- ③ 座席の間隔の確保
- ④ 会場の利用人数の制限



●ご参加予定の皆様へのお願い

- ① 体調のすぐれない方、ウイルス感染の可能性のある方はご来場をお控えください。
- ② ご来場時のマスク着用、筆記用具の持参にご協力をお願いします。
- ③ 会場入室時の手指の消毒、検温にご協力をお願いします。



●ご参加を見合わせる方へ

「街づくり懇談会」の配布資料は、街づくり懇談会開催後に世田谷区ホームページに掲載します。これまでの街づくり懇談会の資料等もご覧いただけます。

補助26号線 街づくり

また、資料等は世田谷区北沢総合支所街づくり課及び目黒区役所都市整備課の窓口でもお渡ししています。街づくりに関するご意見等については、以下の『お申し込み・お問い合わせ先』までご連絡ください。

皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願いたします。

●緊急事態宣言により街づくり懇談会を開催できない場合について

区ホームページに掲載の上、お申し込みされた方には直接電話でご連絡いたします。なお、「第8回街づくり懇談会」の開催日程等につきましては、改めて「街づくりニュース」でお知らせします。

※新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）について

厚生労働省は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を提供しています。詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。

⇒ [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)



『お申し込み・お問い合わせ先』

世田谷区  
北沢総合支所街づくり課

担当：及川、岡崎、長岡  
住所：〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18（11階）  
電話：03-5478-8073 FAX：03-5478-8019

目黒区  
都市整備部都市整備課

担当：田島、日下、渡部  
住所：〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15（6階）  
電話：03-5722-6846 FAX：03-5722-9239

補助26号線  
沿道地区

令和3年6月

街づくりニュース

第9号

発行：世田谷区北沢総合支所街づくり課  
目黒区都市整備部都市整備課

日頃から、世田谷区及び目黒区の街づくり事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。両区では、東京都による都市計画道路幹線街路補助線街路第26号線（以下「補助26号線」といいます。）の都市計画事業に合わせて、平成30年度から沿道にお住まいの方々等と街づくりの将来像を考える「補助26号線沿道地区街づくり懇談会」（以下「街づくり懇談会」といいます。）を開催しています。

この度、「第8回街づくり懇談会」を開催いたしますので、是非ご参加ください。ご不明な点等ございましたら、4ページ『お申し込み・お問い合わせ先』までご連絡ください。

街づくり懇談会における新型コロナウイルス感染症の感染防止策は、4ページの通り実施いたします。

第8回 補助26号線沿道地区街づくり懇談会を開催します。

■日時 令和3年7月20日(火)  
18:00~20:00 (開場17:30)

【事前申し込み】を  
お願いいたします。

■会場：北沢タウンホール2階 ホール  
(世田谷区北沢2-8-18)



■内容：具体的な将来イメージ(建物の用途、高さなど)

■事前申し込み

街づくり懇談会への参加をご希望の方は、電話又はFAXにて、4ページに記載する『お申し込み・お問い合わせ先』まで、事前にお申し込みをお願いします。FAXの場合、「氏名」、「住所」、「連絡先」をご記入の上、お送りください。

■受付期間

令和3年7月1日(木)～7月15日(木)  
午前8時30分～午後5時15分(土・日を除く)

※緊急事態宣言により街づくり懇談会を開催できない場合については、4ページをご覧ください。



この「街づくりニュース」は、「補助26号線沿道地区」(三角橋交差点～淡島通りの区間で、都市計画道路計画線からおおむね30mの範囲)にお住まいの方と土地や建物を所有する方のほか、個別にご希望いただいた方に配布・郵送しています。

【日時】令和3年3月21日(日)  
10:00~12:00

【会場】北沢タウンホール12階スカイサロン

【参加者】23人

【当日の次第】

●第6回街づくり懇談会の振り返り

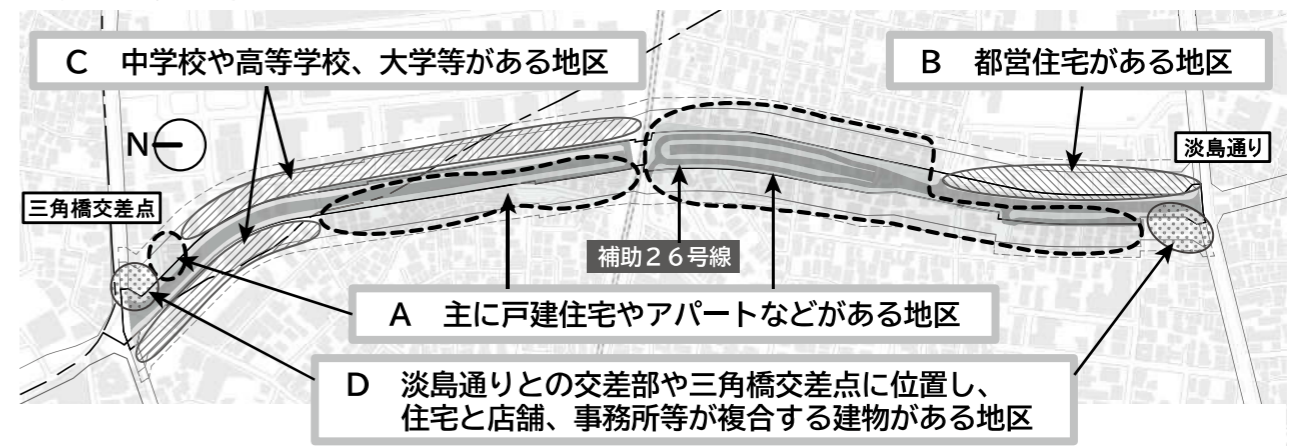
●意見交換 …テーマ「沿道の地区ごとの具体的な将来イメージについて」

区から、土地利用の現況等より沿道地区を区分した4つの「地区」(右図A~Dに示す地区)をお示し、「建物の用途」「建物の高さ」「みどり」等の視点から、どのような建物が建つと良いか、どれくらいの高さになると良いかなど具体的な将来イメージについて、意見交換を行いました。



新型コロナウイルス感染症の感染防止策を実施して開催いたしました。

●土地利用の現況等をもとに沿道地区を区分した4つの「地区」



意見交換における主なご意見・ご質問 (要旨)

1. 地区ごとの将来イメージについて

A 主に戸建住宅やアパートなどがある地区

《建物の用途》

- ・以前から住んでいる人々への配慮。
- ・若い世代の移入を促進し、街を活性化させる。
- ・障がい者や外国人にも住みやすい街づくり。
- ・空が広く緑が多い住宅主体の地域。
- ・静かで安全な街にしてほしい。
- ・家族で住める物件を増やしてほしい。
- ・他地域に移転せず住み続けられるよう、中層マンションがあると良い。
- ・建物の1~2階に店舗や病院ができてほしい。
- ・日用品店舗、コンビニ、カフェがあると良い。
- ・カフェ等を維持するのは簡単ではない地域だ。
- ・カフェは不要。
- ・パチンコ店、ゲームセンター、宗教施設、ワンルームマンションは建てないでほしい。
- ・治安が心配なのでホテルは作らないでほしい。
- ・図書館が欲しい。図書室レベルでも良い。
- ・国有地を図書館や緑地、災害時の避難場所、公園、児童館、病院、老人ホーム等として活用できないか。
- ・交番を招致することは可能ですか。

《建物の高さ》

- ・建物の高さは10mで十分。高層化は反対。
- ・現在の高さ制限を維持し、統一感のある街並みをつくる。
- ・高さ15mから16mくらいになると良い。
- ・高さ10mの制限は緩和してほしいが、高い建物は建たないようにしてほしい。
- ・高い建物は道路から5m以内にしてほしい。

《建物等の形態等》

- ・高い建物を建てるなら、道路や隣地から離して建ててほしい。
- ・狭小住宅や建物の色彩を制限し、統一感のある街並みをつくる。
- ・店舗のロゴや看板の色彩に制限を設け、電光掲示板や音声による宣伝は禁止。
- ・景観の制限はそんなにしないでほしい。

《用途地域》

- ・用途地域の変更を速やかにしてほしい。

《防災対策》

- ・道路に面するブロック塀を不可としませんか。

《みどり》

- ・生垣に統一して緑の多い街にしたい。

B 都営住宅がある地区

《建物の用途》

- ・都営住宅の一部にスーパーを作ってほしい。

《防災対策》

- ・老朽化対策をしっかりやってほしい。

《みどり》

- ・オープンスペースの更なる緑化。
- ・より緑のある場所にしてほしい。
- ・現在の緑を維持する。

C 中学校や高等学校、大学等がある地区

《建物の用途》

- ・カフェやレストランが少しあればよい。

《建物の高さ》

- ・これ以上の高度化は望ましくない。

《みどり》

- ・良好な緑の環境の確保。
- ・なるべく今の姿を残すようにしてほしい。

D 淡島通りとの交差点や三角橋交差点に位置し、住宅と店舗、事務所等が複合する建物がある地区

《建物の用途》

- ・事務所・店舗。
- ・地下室マンションは避けてほしい。

《建物の高さ》

- ・高い建物は避けて欲しい。
- ・4階から5階建ての建物の街並み。

《建物等の形態等》

- ・建物の色彩を揃える等、おしゃれな街へと発展させていきたい。

《みどり》

- ・緑が多い環境に配慮した開発を望む。

沿道地区全体

《建物等の形態等》

- ・建物の高さや色彩等全体的に統一を取れたものにするにはどうすればいいのか。

2. 道路整備について

- ・東西の渡しの位置。横断ルートの設定。
- ・開口部に天蓋を設けて小公園とする。
- ・エレベーターができれば淡島通りへ出やすい。
- ・事故や環境悪化を防ぐ工夫が必要。
- ・暗渠があるので水害が心配。
- ・井の頭線のアンダーパス。排水措置の検討。
- ・共同溝による無電柱化を進める。
- ・バス路線の導入は可能でしょうか？
- ・周辺道路は孤立しない通行ルートの確保。
- ・学校への通行時の安全。事故が起きないようにしていく配慮した道路計画。
- ・沿道の樹木計画は住民の意見を聞き入れて。
- ・すべての区間で樹木、緑を多くしてほしい。

3. 街づくり懇談会について

- ・何故、東京都は出席しないのですか？
- ・少数意見も十分汲み入れてほしい。
- ・もっと広い地域の人を集めて議論すべき。

アンケートの主なご意見 (要旨)

- ・オンラインでの開催も希望します。
- ・もっと広範囲に周知するべきと考えます。
- ・もっと時間を増やしていいです。
- ・他の人の意見について、なぜそういった意見を持ったのか聞きたいと思った。
- ・説明が長い。資料を事前に配布すれば良い。
- ・有益な懇談会となりました。
- ・なぜ道路を作るのか分からない。
- ・町会でも住民の意見をまとめて出すよう要望してはいかがでしょうか。
- ・コロナ禍でこちらも余裕がなくなっているのので、早急に議論を進めるのはやめてほしい。



ふせんを用いた意見交換



街づくりアドバイザーの寺内義典 教授(国士舘大学)にもご参加いただきました。